



**指定管理後も負担なしで  
児童クラブの運営について**

**議員**

27年度から児童クラブの利用を小6まで拡大したことにより、慢性的な指導員の不足を生じており、29年4月から児童クラブの運営に指定管理者制度を導入したいということであるが、現在の児童利用者数は。

**保健福祉部長**

現在、登録児童数は1048人、全児童数の約30%である。

**議員**

春休み、夏休みの運営時間は。

**こども課長**

朝8時から夕方6時半までである。

**議員**

長時間子どもたちを預けることができるということは保護者としては大変助かる。しかし、絹西小などでも指導者が不足していると思うが。

**保健福祉部長**

指定管理者制度を導入することで、専門知識を持った指導員を常時配置し、各児童クラブに主任者を置く体制ができる。

**議員**

その財源と近隣市町の状況は。

**保健福祉部長**

今年度の事業費約7200万円から増加して、約1億円となる見込みである。近隣市町では事業者が委託しており、利用料を有料とし、財源に充てている。

**議員**

管理者制度にして一部負担があるとしても、負担できない家庭もあると思う。

**市長**

有料か無料かについては、実施まで1年あるので、議論してゆつくりと合意が得られるように決めていきたい。

**議員**

やはり保護者は負担がないほうがいい。そこをよく理解しながら予算化してもらいたい。



□ 殿 質 問 JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI □ 殿 質 問

**地権者の同意がなければ  
始まらない**



鬼怒川決壊による大規模水害とアグリサイエンスバレー構想について



圏央道常総インターチェンジ周辺

**議員**

私はこの構想に反対ではないが、ハードルが高く、難しい事業だと言っている。万一というときはだれが責任を負うのか。

**市長**

スタートする前に失敗したらどうするかという議論そのものがおかしいと思う。

**議員**

測量についても地権者の同意をとってからやってくださいと申し込んでおいたが、それを振り切って今測量に入っている。2億数千円の測量費が予算に入っているが、専門家に聞いたら

1億2000万でできるという。今回の測量は個人の土地に立ち入るものではない点をご理解願いたい。また、測量費の見積もりは、国交省の積算基準に沿ったものであり、前提条件が同じであれば他業者が見積もりをしても同額になるものと考えている。

**産業拠点整備課参事兼理事**

**議員**

私は第一に地権者の同意をもらえていないことが不安なのである。一般社会では承諾書なり契約書をもらわなければ決まらない。同意をもらってから進めるのが順序だろう。少数意見だからと切り捨て、どんどん進めるといふのはいかがなものか。

**市長**

当然地権者の同意がなければできないのは事実であるから、そこに力を置いて現在事業を進めている。

**議員**

いつまでに同意を取りつけるのか。

**産業拠点整備課参事兼理事**

いつまでという形で今お答えはできない。白畑地区の反対していた方から、条件付きで賛同するという要望書をいただいているので、そちらを精査しながら進めてまいりたい。

中村 安雄 議員

水野 昇 議員